

2013-B					
拠出金・基金の名称		国際連合軍縮会議等拠出金			
種別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】国連軍縮部アジア太平洋平和軍縮センター(RCPD)					
【所管官庁担当局課・室名】外務省軍縮不拡散・科学部軍備管理軍縮課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
当該任意拠出金は、我が国の地方都市で開催される国連軍縮会議の開催に係る経費の一部(本件会議に出席するパネリスト及び国連スタッフの旅費・滞在費等)を賄うもの。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成25年度	0	0	-	1米ドル = 82円	0
平成24年度	5,375	66	-	1米ドル = 81円	0
平成23年度	3,550	40	-	1米ドル = 89円	0
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
我が国で開催される国連軍縮会議は、我が国の軍備管理・軍縮問題に対する積極姿勢を示す格好の場であるとともに、アジア太平洋諸国を中心とする参加国間の対話と信頼醸成に重要な役割を担っている。また、本件会合は、唯一の戦争被爆国として軍縮に熱心に取り組んでいる我が国含め各国政府、有識者、市民団体等にとって重要な意見表明の場である。2015年の核兵器不拡散条約(NPT)運用検討会議に向けて準備委員会が開催される等、核分野を中心に軍縮不拡散の機運が高まる中、我が国で開催される国連軍縮会議の意義は極めて大きい。					